

平成28年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年4月22日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アクシーズ  
 コード番号 1381 URL <http://www.axyz-grp.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年5月2日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 佐々倉 豊  
 (氏名) 伊地知 高正

TEL 099-223-7385

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年6月期第3四半期の連結業績(平成27年7月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第3四半期	13,958	7.4	1,792	46.8	1,829	43.1	1,194	58.7
27年6月期第3四半期	12,990	10.7	1,221	219.8	1,278	185.3	752	135.8

(注)包括利益 28年6月期第3四半期 1,161百万円 (49.5%) 27年6月期第3四半期 776百万円 (151.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第3四半期	212.75	—
27年6月期第3四半期	134.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年6月期第3四半期	11,357	8,768	77.2	1,561.31
27年6月期	10,483	7,747	73.9	1,379.55

(参考)自己資本 28年6月期第3四半期 8,768百万円 27年6月期 7,747百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年6月期	—	0.00	—	25.00	25.00
28年6月期	—	0.00	—	—	—
28年6月期(予想)	—	—	—	17.00	17.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年6月期の連結業績予想(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	17,900	1.3	1,900	2.2	1,960	1.3	1,100	0.8

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年6月期3Q	5,617,500 株	27年6月期	5,617,500 株
② 期末自己株式数	28年6月期3Q	1,461 株	27年6月期	1,461 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年6月期3Q	5,616,039 株	27年6月期3Q	5,616,052 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は完了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・財政政策を背景に緩やかな回復基調が続いたものの、改善の動きは力強さを欠き、海外経済減速の影響も懸念されるなど先行き不透明な状況が続いております。

鶏肉業界におきましては、引き続き消費者の安心・安全に対するニーズの高まりなどから国産鶏肉の需要は高まっているものの、輸入鶏肉在庫の余剰感などから今後の鶏肉相場への影響が懸念されます。

このような状況の中、当社グループの業績は、売上高139億58百万円（前年同四半期比7.4%増）となりました。利益面につきましては、営業利益17億92百万円（同46.8%増）、経常利益18億29百万円（同43.1%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億94百万円（同58.7%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①鶏肉関連

鶏肉関連事業におきましては、肥育部門で新設した最新鋭の大型肥育施設が稼働し、当四半期より出荷が本格化いたしました。鶏肉加工部門におきましては、引き続き生産工程の歩留り向上及びコスト削減に努めております。

この結果、売上高は118億34百万円（前年同四半期比8.1%増）、セグメント利益は15億58百万円（同50.9%増）となりました。

## ②外食

外食事業におきましては、KFC店舗においてキャンペーン商品が好評であったことから、販売は堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は21億23百万円（前年同四半期比3.8%増）、セグメント利益は2億32百万円（同25.0%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産・負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ8億73百万円増加し、113億57百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が1億57百万円減少したものの、現金及び預金が11億76百万円増加したこと等によるものであります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ1億47百万円減少し、25億88百万円となりました。これは主に、買掛金が99百万円増加したものの、未払金が3億48百万円減少したこと等によるものであります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比べ10億20百万円増加し、87億68百万円となりました。これは主に、利益剰余金が10億54百万円増加したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期における業績は概ね計画通りに推移しており、平成27年8月7日に公表しました業績予想と変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,878,152	3,054,795
受取手形及び売掛金	1,527,299	1,369,438
製品	348,459	313,378
仕掛品	277,959	236,862
原材料及び貯蔵品	519,786	490,888
その他	351,077	336,138
貸倒引当金	△373	△423
流動資産合計	4,902,360	5,801,079
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	450,102	506,970
工具、器具及び備品（純額）	1,426,775	1,532,040
土地	2,645,533	2,667,300
その他（純額）	313,490	173,835
有形固定資産合計	4,835,901	4,880,146
無形固定資産	7,592	5,955
投資その他の資産		
投資その他の資産	739,329	671,580
貸倒引当金	△1,648	△1,480
投資その他の資産合計	737,681	670,099
固定資産合計	5,581,175	5,556,201
資産合計	10,483,536	11,357,281
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	303,790	402,836
短期借入金	—	1,000
未払金	1,418,391	1,069,607
未払法人税等	383,928	296,668
賞与引当金	—	78,528
役員賞与引当金	11,300	—
その他	92,268	125,339
流動負債合計	2,209,679	1,973,979
固定負債		
社債	35,500	35,500
役員退職慰労引当金	120,072	122,012
退職給付に係る負債	153,469	154,925
その他	217,215	302,492
固定負債合計	526,257	614,930
負債合計	2,735,936	2,588,909

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	452,370	452,370
資本剰余金	428,340	428,340
利益剰余金	6,768,385	7,822,788
自己株式	△1,113	△1,113
株主資本合計	7,647,981	8,702,384
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	99,618	65,986
その他の包括利益累計額合計	99,618	65,986
純資産合計	7,747,600	8,768,371
負債純資産合計	10,483,536	11,357,281

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)
売上高	12,990,670	13,958,175
売上原価	8,730,996	9,048,729
売上総利益	4,259,673	4,909,446
販売費及び一般管理費	3,038,572	3,116,508
営業利益	1,221,100	1,792,938
営業外収益		
受取利息	2,834	2,417
受取配当金	2,561	3,709
持分法による投資利益	2,788	474
受取家賃	21,526	21,335
為替差益	15,326	—
受取保険金	3,210	10,061
その他	12,087	11,100
営業外収益合計	60,334	49,099
営業外費用		
支払利息	798	809
固定資産除却損	—	952
為替差損	—	9,387
その他	2,593	1,549
営業外費用合計	3,391	12,698
経常利益	1,278,043	1,829,339
特別利益		
補助金収入	51,333	30,413
特別利益合計	51,333	30,413
特別損失		
固定資産圧縮損	51,333	30,413
特別損失合計	51,333	30,413
税金等調整前四半期純利益	1,278,043	1,829,339
法人税、住民税及び事業税	558,156	535,682
法人税等調整額	△33,110	98,852
法人税等合計	525,045	634,535
四半期純利益	752,997	1,194,803
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	752,997	1,194,803



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益	752,997	1,194,803
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,641	△33,631
その他の包括利益合計	23,641	△33,631
四半期包括利益	776,639	1,161,171
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	776,639	1,161,171
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年7月1日至平成27年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鶏肉関連	外食	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,944,844	2,045,825	12,990,670	—	12,990,670
セグメント間の内部売上高又は振替高	157	—	157	△157	—
計	10,945,001	2,045,825	12,990,827	△157	12,990,670
セグメント利益	1,033,032	185,745	1,218,778	2,322	1,221,100

(注) 1. セグメント利益の調整額2,322千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年7月1日至平成28年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鶏肉関連	外食	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,834,205	2,123,970	13,958,175	—	13,958,175
セグメント間の内部売上高又は振替高	150	—	150	△150	—
計	11,834,355	2,123,970	13,958,326	△150	13,958,175
セグメント利益	1,558,359	232,249	1,790,609	2,329	1,792,938

(注) 1. セグメント利益の調整額2,329千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。